

業界: 法律業務または ISV

# ProSearch Strategies

Dotfuscator を電子情報開示プラットフォームで使用して、IP(知的財産)と特権データを保護



## PROSEARCH について

ProSearch は、企業と法律事務所が電子情報開示、不正調査、コンプライアンス、および情報がバナンスの要件を、大きな規模で正確かつ簡単に満たすことができるようにします。

従来の電子情報開示ベンダーは、ボリュームに基づいて価格を決定しており、抱えている法的問題が少ないほとんどのクライアントにはデータ収集ツールを提供してきました。これに対し、ProSearch が Fortune 50 社向けに開発したソリューションでは、「すべての法的問題に関するあらゆる訴訟」のための電子情報開示を固定額の手付金で処理できます。

これは従量課金制ではないため、大企業には信頼できるソリューションとなります。

## 電子証拠開示アプリケーション

「Relativity」は、大量の法律業務用データを整理、解釈する包括的な電子情報開示プラットフォームです。調査、訴訟またはコンプライアンスにおける重要問題を識別します。

Relativity は、高度な分析、機械学習、および継続的な機能強化を特長としています。そのような機能強化の 1 つに、RelativityOne という、Relativity のクラウドを基盤としたバージョンがあります。技術パートナーと連携することで、Relativity と RelativityOne を特別な情報開示ニーズに対するソリューションにすることができます。

ProSearch は、Relativity や RelativityOne の認定を取得したパートナー企業です。同社は、大企業向けに、効率性の最適化とコスト削減を目的としたソリューションを提供するために、機能性を強化するプラグインを開発しています。

ProSearch では、.NET Framework 4.7 上で C# を使用し、ソリューションを開発しています。

## クラウドへの移行

従来、ProSearch の顧客はそれぞれ専用の Relativity インスタンスを持っていました。このインスタンスは、ProSearch がアクセスを制御できる ProSearch データ センター内でホストされていました。

これが、RelativityOne への切り替えに伴い、すべてがパブリッククラウドに移行されました。このため、ProSearch はアクセス制御を直接行わなくなりました。同社では、コードへの不正アクセスと、それによるデータ漏洩のリスクを軽減するため、コードを保護することに決めました。



「当社では、Dotfuscator Professional コマンドラインの Azure DevOps 拡張機能を使用し、Azure DevOps パイプラインのビルド プロセスの一環として、難読化を行っています。」

## 次のステップ

ProSearch では、Dotfuscator に続いて、JSDefender - PreEmptive Protection for JavaScript を実装する予定です。Angular 8 の Web プロジェクトで使用されるコンポーネントの難読化を計画しています。

JSDefender は、PreEmptive の製品ラインナップの 1 つとして、追加料金なしで提供されています。



「PreEmptive 社の Dotfuscator を採用した理由ですか？  
率直に言って、これ以外、当社が採用するに値するものはないと思います。  
Dotfuscator は、私が数十年の間、専門的に見てきた中でも、特別な製品です。」

グレッグ・ダンカン氏  
製品開発担当者